

新まちづくり計画（H16～18）事業総括調書

施策体系コード	3-1-4		事業名	道路のみどりのボリュームアップ事業
担当	環境局みどりの推進部みどりの管理課 川口 211-2536			
全体計画（当初）				
事業内容	北国の風土にふさわしい質の高い道路景観の創出を図るため、草花により街を彩るフラワーロード、コンテナ樹木等の緑化、高木と中低木や草花の組み合わせによる複層化植栽、緑量感のある街路樹づくりにより、道路空間の緑のボリュームアップを目指すものである。		＜年度別の事業内容＞	
			平成16年度 176,000千円 ・コンテナ樹木等による緑化 5,500千円（55交差点） ・複層化植栽 11,500千円（2路線） ・植栽環境の改善159,000千円（補植・支柱強化等） 平成17年度 103,500千円 ・コンテナ緑化 5,702千円（51交差点・1路線） ・複層化植栽等 22,870千円（7路線） ・補植・植栽環境の改善44,991千円（補植・支柱強化等） 平成18年度 ・コンテナ緑化 8,799千円（54交差点等） ・複層化植栽等 21,336千円（5路線） ・補植・植栽環境の改善112,673千円（補植・支柱強化等）	
事業内容（量・場所・規模等）	平成16年度事業内容（決算）		平成17年度事業内容（決算）	
	コンテナ樹木等による緑化（42交差点、2路線） 複層化植栽（2路線） 植栽環境の改善（植樹樹拡大・支柱強化、樹花壇作成、補植1,725本等）		コンテナ樹木等による緑化（49交差点、3ヶ所） 複層化植栽（3路線） 緑地帯整備（4路線） 植栽環境の改善（植樹樹拡大・支柱強化、樹花壇作成、補植等） ＊台風復旧費（街路樹補植約3,000本）	
事業内容（量・場所・規模等）	平成18年度事業内容（決算）		評価（成果）	
	・コンテナ緑化等：54交差点、4路線 ・複層化植栽：中央区北4条線他2路線 ・緑地帯整備：豊平区羊ヶ丘通（中央分離帯）ほか1路線 ・植栽環境の改善等 街路樹補植：1,384本 植樹樹拡大：22箇所 支柱強化：199脚 危険木対策：66本 リンゴ並木土壌改良：9本 ・歩道美化（花苗助成）：429千株		補植等の植栽環境改善により、街路樹景観の保全を行った。 コンテナ緑化や歩道美化事業等による植樹樹・帯の緑化により、街路景観の質の向上を図った。	
		課題		
		道路景観の質の向上は、日常的な維持管理が重要であることから、地先住民及び地域住民とのより一層の連携と協力が得られる体制づくりが求められる。		
19年度以降の方向性・事業の予定				
道路緑化推進費は、街路樹補植等の維持管理的要素の強い事業と複層化植栽などの政策的事業の2面を持っているが、管理的要素の強い事業については、街路樹景観の保全には欠かせない事業であることから、今後とも継続する必要があり、また、政策的事業については、地域住民とのより一層の連携と協働を進めながら、事業効果を高めていきたい。				

